

大学図書館問題研究会 2018/2019 年度第 7 回常任委員会議事要録

日 時 2019(令和元)年 5 月 26 日(日) 14:00～17:10

場 所 筑波大学東京キャンパス

出席者 呑海委員長, 上村事務局長, 和知, 牛島 (記録)

議事

1.報告事項

1.1.小委員会・事務局

1.1.1.全国大会小委員会

1)第 50 回全国大会(神戸大会)準備状況報告[報告資料 1](担当: 赤澤)

- ・準備状況報告を確認した。
- ・実行委員長の交代を確認した。山下委員は副実行委員長として継続し、赤澤委員が実行委員長を担当することとした。
- ・参加費等の支払い口座は、今年度新規に新設した。以後この口座を使用する。

2)会員総会(担当: 上村)

- ・配布資料は会則に鑑み、7 月 30 日に公開とし、原稿は 6 月 30 日を締め切りとすることとした。

1.1.2.研究企画小委員会 (担当: 西脇)

1)2018/2019 年度 第 27 回大図研オープンカレッジ(DOC)実施報告[報告資料 2-3]

- ・実施報告を確認した。
- ・会計報告について、用語の表記を統一すること、手土産代は DOC の会計報告としては計上しないこと、東海地域グループ共催を明記することとした。

1.1.3.会報編集小委員会 (担当: 鈴木)

1)編集作業進捗状況報告

- ・進捗報告を確認した。

1.1.4.会誌編集小委員会 (担当: 和知)

- ・募集開始・締め切りなど、次回の投稿日程を web サイトへ掲載することとした。

1.1.5.広報小委員会 (担当: 上村)

1)web サイトについて、以下 3 点を確認した。

- ・常任委員会議事録をすべて遅くとも全国大会までにアップロードする。
- ・第 6 回常任委員会で審議した「五十周年記念事業について」の項目を、「大図研について」

の項内、「常任委員会」の下部、「ワーキンググループ」の上部に設置する。

・必要な情報へよりアクセスしやすくするため、全体のリニューアルを会員総会までに済ませる。

1.1.6.五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当：鈴木）

・出版時期を決める必要があることを確認した。

1.1.7.五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当：牛島）

・ツアーについての広報を継続していくこととした。

1.1.8.五十周年記念事業大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会（担当：和知）

・募集スケジュールをwebサイトに掲載することとした。

・本会の代表者である「委員長」の名称変更について検討することとした。

1.1.9.事務局（担当：上村）

1) 事務局業務進捗報告

・2019/04/21(土)-2019/04/28(日) 2018/2019年度第6回常任委員会の議事録を作成中であることを確認した。

1.1.10.事務局出版担当（担当：市村）

1) 事務局出版担当報告[報告資料4]

・3.検討課題については、審議事項とすることとした。

1.1.11.事務局会計担当（担当：上村・野寄）

1) 収支状況報告[報告資料5]

・年度末業務の準備のため、立て替え払いがあれば申請するよう呼びかけることとした。

1.1.12.事務局会費徴収担当（担当：長坂・野間口）

1) 会費納入状況

2) 地域グループ別会費納入状況[報告資料6]

1.1.13.事務局組織担当（担当：青山）

1) 会員現況報告[報告資料7]

2) 会員情報悉皆調査

・集計作業に着手していることを確認した。

・会費納入のお願いとともに依頼することとした。

- ・次年度以降も実施予定を検討することとした。
- 3)「会員情報のグループへの安全な引き渡し方法提案」進捗報告
- ・検討中の内容を全国委員へメールし、審議することとした。
 - ・悉皆調査との関連性も併せて周知することとした。

1.2.ワーキンググループ

1.2.1.全国大会 WG (担当: 赤澤)

[報告事項なし]

1.2.2. 出版・管理 WG (担当: 呑海)

- ・今年度の全国委員会で議論した結果をまとめ、会員総会で審議することとした。

2.審議事項

2.1.『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録に関する今後の進め方 (担当: 広報小委/鈴木)

EBSCO 社からの契約書の雛形を常任委員、全国委員に提供し、内容・文言等に問題がないかの確認を依頼している。

これを受けて、修正の必要があると判断された場合にはそのことも含めて EBSCO 社と協議、契約を締結し、採録実現に向けて事態を進展させる(EBSCO 社との協議時期は GW 明けを目途としたい)。

この進め方でよいか。

- ・提案通り、進めることとした。
- ・当面の間、上村事務局長が担当することとした。

2.2.大学図書館問題研究会 SNS 運用規約の制定 (担当: 広報小委/和知)

[審議資料 1]

- ・メール審議の結果を決定とすることとした。
- ・全国委員へ向けて、メールにて審議することとした。

2.3.議事要録の審議と公開の促進 (担当: 事務局/上村)

- 常任委員会後、速やかに議事要録作成し、ML を通じて確認するのは従前どおり
- 次回常任委員会に、審議資料として掲載
- 審議した結果を直ちに広報小委は web に掲載する
- ・提案通りで決定とすることとした。

2.4.ZOOM の活用とその記録の活用 (担当: 事務局/上村)

ZOOMには画像と音声を自動で保存する機能がある。これを記録として残して、通信常任委員も閲覧できるようにしてはどうか。

- ・ZOOMは今後も活用するが、録画、録音は当面のあいだ行わないこととする。

3.その他

3.1.出版担当にかかる会計についての審議（担当：事務局出版担当/市村，上村）

1)広告料収入のあり方の検討

検討できていない。このまま推移すると、今年度も未執行となる予定。(予算額 40,000円)

- ・現在の常任委員の体制では運用が難しいため、次年度からは計上しないこととした。

2)宣伝費支出のあり方＝出版物の効果的なPR方法の検討

検討できていない。今年度の活動として考えられるのは、平成31年度開設の4大学（いずれも小規模大学）に見本誌を送付することである。

現在の執行状況は予算額30,000円、執行額3,702円（全国大会での販売物送料）。

- ・大学への広報物の送付は実行することとした。
- ・予算執行について、DOCで販売した会誌・会報の送料計上を検討することとした。

3)出版物注文書式のウェブフォーム化

要求仕様を次回以降提案予定。担当の確認。

- ・広報小委員会で担当することとした。

次回開催予定

日時 2019(令和元)年6月23日(日) 14:00から

場所 筑波大学東京キャンパス

以上